

伊方原発をとめる3・11学習会

①福島をくりかえすな！原発被害者・避難者の声を聞こう！

②伊方と同じ加圧水型に詳しく、検査側も経験した **藤原節男さんの講演**

福島から来ていただくのは、元中学校教師の長沼一司さん。原発から6キロの浪江町に住んでいました。現在は、栃木県鹿沼市で避難生活をしています。突然に、暮らしの根本が、人生が変わられてしまった現地の人々の思いを伝えていただきます。

藤原さんは、阪大工学部原子力工学科を卒業後、三菱原子力工業（のちに三菱重工と合併）に入社。日本原子力研究所を経て、原子力安全基盤機構検査員となる。そこで、泊原発3号機使用前検査「記録改ざん命令」を公益通報したため、解雇され、現在裁判中。伊



3月11日（日）午後 1:30～4:00

【会場】 松山市男女共同参画推進センター コムズ 5階大会議室

資料代500円

報告

「原発事故に遭い避難生活を余儀なくされて」（仮題）

元中学校教師 **長沼一司** さん

講演

「震源が近い地震！制御棒は間に合うか！」

元原子力安全基盤機構検査員 **藤原節男** さん

方と同じ加圧水型原子炉の技術に詳しく、今回は制御棒問題などに焦点をあてて語っていただきます。

連絡先

〒790-0003 愛媛県松山市三番町5-2-3 ハヤシビル3F
電話089-948-9990 FAX 089-948-9991
ホームページ <http://www.ikata-tomeru.jp>

主催：伊方原発をとめる会